

国際ワークショップ

中国の対香港・台湾工作—その実態と影響力

日時： 2019年1月26日(土)14:00-17:30

会場： 法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナードタワー26階 スカイホール

会議言語： 日本語・中国語、同時通訳あり

モデレーター： 森聡(法政大学)

第一部 中国のインド太平洋地域における影響力—最前線としての香港

報告 方志恒(香港・香港教育大学)

「中国のインド・太平洋地域における影響力の分析モデル」

報告 張廖年仲(台湾・中央研究院)

「中国の対香港統一戦線工作」

報告 倉田徹(立教大学)

「中国のシャープ・パワーと香港」

討論者 森聡(法政大学)、福田円(法政大学)

第二部 中国の対台湾統一戦線工作—歴史と現状

報告 鍾延麟(台湾・政治大学)

「中国共産党の統一戦線工作史」

報告 蔡文軒(台湾・中央研究院)

「中国の対台湾統一戦線工作—台湾選挙の操作を事例として」

討論者 松田康博(東京大学)、熊倉潤(アジア経済研究所)

主催：法政大学現代法研究所

「現代国際秩序における正統性の相克」プロジェクト

共催：日本台湾学会定例研究会

財団法人日本台湾交流協会・共同研究助成事業

科学研究費補助金・若手(B)

「一つの中国」コンセンサスと「平和統一」の連関(代表者：福田円)

参加費・事前登録不要

問い合わせ先：福田円 madoka[at]hosei.ac.jp ※[at]を@に替えてください